

46

160637

渡瀬方面特別模範地

戦

時

日

誌

自昭和二十年五月
至昭和二十年五月三十一日

WAR DIARY
1-31 MAY 194
PORT ARTHUR AREA

WDC # 160637-2

0587

2/2

5月
 居住地のプリンス
 秘蔵の
 関
 京都光
 買って悔なき
 泉
 伊東
 寺 佃
 2,000円
 クセン
 140坪
 48坪
 20坪
 6.453坪(461~日)

自昭和二十年五月 一日
至昭和二十年五月三十一日

旅順方面特河橋樑地獄戦時日誌

一 経過

(1) 敵情

(1) 西諸島作成開始後一時旅順方面ニ對スル敵機ノ侵襲減少セシモ其ノ機動ノ進展ニツレ漸次活潑化シ更ニ歐洲戰ノ終了ニ依リ太平洋戦線ニ及ボス敵ノ戦力ハ益々増大スベク吾ニ東支那海ノ前途ヲ狙フ敵進攻意圖ニ鑑ミ警戒ヲ要スルモノアリ

(2) 敵潜水艦ノ我海上交通線襲撃ハ益々激化的トナリ各地ノ空襲ニ呼應ナル我海北部方面敵潜水艦襲撃ニ對シテハ一層警戒ヲ要スルモノアリ

(3) 山東共匪軍ノ侵襲ニ依ル旅順方面ニ對スル謀略新鋭、經濟攪亂等益々惡化シツツアリ

(2) 我軍ノ状況

敵情ニ鑑ミ空、海警備戒ヲ更ニ一層強化シツツアリ

(3) 作戦指導

(1) 任務、訓練、配備
五月一日大連港灣警備隊酒成配屬サレタル外前月ニ同ジ

0588

東第六勢丸	海王丸	高砂丸	第十三旗根	龍平丸	第十菜丸	東第一油丸	供給先
	八〇		三〇	一一			(船) 三
セ		六	一				(船) 重一
					三〇		(船) 重三
							(船) 炭木
							航空 一七 立一
	五六						音一 (立)
			K〇〇				石二 (立)
一八							(立) 石三
二〇							(立) 油輕
							アル ル
	五六			一八			(内) 一
九〇〇	九〇〇		K〇〇	九〇〇			(外) 一
						九〇〇	(外) 二
							(カ) トカ ル ス
	一八	一八					油 絞 白 (船)
							グ リ ー ス (船)

燃料
(五) 補給
(四) 五月中旅順方面特別根據地駐主要作業並警備艦船作業行動捕録表
(三) 直接間接船隻回國回港ニ任ゼシム
(二) 一部船隻ヲシテ哨戒ヲ兼テ輸送任務ニ從事セシム

合計	郵船 (郵東丸分)	日之出丸	海 瑞	萬 全 丸	青 空	九 五 順 派 道 空	海 光	旅 教 育 部 生	安 丸	海 龍	海 鳳
五六五		一五	二				一		二		
一六			二								
三四七								壹	四		
二〇〇〇〇					五〇〇	一〇〇〇〇					
三三二						五〇〇			五		
一六二	五		二〇						四〇〇	五〇〇	
一八二									五		
九〇〇				五				五〇〇			
二〇〇〇	五										
二〇〇〇	五〇〇			五〇〇					一〇〇		
一〇			五								
一					一						
五											
七											

0590

延 安

日次	薄明始	日出	日没	薄明終	月出	月没
1	8 05	8 35	18 28	18 58	17 09	6 53
2	05	36	27	58	17 45	6 48
3	05	36	27	58	18 23	7 41
4	06	37	27	58	19 05	8 33
5	07	38	27	58	19 50	9 25
6	08	39	27	58	20 40	10 16
7	09	40	27	58	21 33	10 59
8	10	41	27	58	22 28	11 41
9	11	42	27	58	23 25	12 22
10	11	42	27	58	—	12 58
11	12	43	27	58	0 24	13 34
12	13	44	28	59	1 25	14 10
13	14	45	28	59	2 28	14 46
14	15	46	28	59	3 33	15 24
15	15	46	28	59	4 41	16 06
16	16	47	28	59	5 50	16 52
17	17	48	28	59	7 00	17 42
18	18	49	29	19 06	8 09	18 39
19	18	49	29	00	9 13	19 42
20	19	50	30	01	10 19	20 47
21	19	50	30	01	11 02	21 52
22	20	51	31	02	11 46	22 56
23	20	51	31	02	12 26	23 58
24	21	52	32	03	13 02	—
25	21	52	32	03	13 34	0 58
26	22	53	33	04	14 06	1 55
27	22	53	33	04	14 38	2 51
28	22	53	34	05	15 11	3 47
29	22	53	35	06	15 46	4 41
30	23	54	35	06	16 23	5 35
31	8 23	8 54	18 36	19 07	17 03	6 28

28

運 城

日次	薄明始	日出	日没	薄明終	月出	月没
1	7 56	8 26	18 27	18 57	17 06	5 46
2	57	27	26	56	17 43	6 39
3	57	27	26	56	18 21	7 33
4	58	28	26	56	19 03	8 26
5	59	29	26	56	19 49	9 18
6	8 00	30	26	56	20 38	10 04
7	01	31	26	56	21 31	10 49
8	02	32	26	56	22 25	11 33
9	02	32	26	56	23 21	12 15
10	03	33	27	57	—	12 51
11	04	34	27	57	0 20	13 28
12	05	35	27	57	1 20	14 05
13	05	35	27	57	2 22	14 42
14	06	36	27	57	3 27	15 20
15	07	37	28	58	4 33	16 02
16	07	37	28	58	5 42	16 49
17	08	38	28	58	6 51	17 41
18	09	39	29	59	7 59	18 38
19	09	39	29	59	9 03	19 40
20	10	40	30	19 00	10 01	20 45
21	10	40	30	00	10 53	21 49
22	11	41	31	01	11 39	22 52
23	11	41	31	01	12 19	23 54
24	12	42	32	02	12 55	—
25	12	42	32	02	13 29	0 53
26	13	43	33	03	14 02	1 50
27	13	43	33	03	14 34	2 45
28	14	44	34	04	15 07	3 39
29	14	44	34	04	15 43	4 33
30	15	45	35	05	16 20	5 27
31	8 15	8 45	18 36	19 06	17 01	6 19

25

附 分隊長	附	向	附 分隊長	主計長兼分隊長 兼海軍需部部長 部員	軍醫長兼分隊長	内務長兼海軍需部部長 部員	附 分隊長	參謀兼副長	司 令 官	職	人員 / 現狀 (1) 官職氏名
主任職務執行 第一、八、一〇分隊長、整備	軍醫長兼佐	執行 第二分隊長、 海軍需部部長、 兵司令、 砲術長職務	第三、七分隊長、 機雷長職務、 水上雷備科長、 水雷長	主計科長兼第六分隊長	第五分隊長	機關長職務執行	通信科長、 通信長、 航海長職務、 飛行			主 務	
大尉	軍醫大尉	同	少佐	主計少佐	軍醫中佐	少佐	中佐	大佐	中將	官	
竹内久人	押味賢吾	澤田末雄	渡部又市	喜田村健三	中森義郎	中澤貞良	宮地美枝	御野傳藏	小林謙五	氏名	
	五月四日退任	同 右	同 右	同 右	五月一日現官ニ進級					記事	

0593

同	同	同	同	同	同	同	附	附兼分隊長教官	同	同	同	同	同	附	附兼鎮海海軍工 作部部長
階級士兼第四分隊長	庶務主任兼第六分隊長	掌理理長兼第六分隊長	見張隊指揮官	看護長兼第五分隊長	第五分隊長	第十六昭南丸艇組、第十一分隊士	水上警備科附、第三、七分隊	第九分隊長		軍醫長補佐	掌内務長	軍醫長補佐	第十六昭南丸艇長、第十一分隊長職務執行	水上警備科附	
少尉	同	主計少尉	少尉	衛生中尉	軍醫中尉	同	中尉	大尉	齒科大尉	軍醫大尉	大尉	軍醫大尉	同	大尉	主計大尉
高橋弘吉	河合孝彦	川原次三	小森谷復一	山口萬吉	安在貞吉	近藤秀一	伊東真	桑名太三郎	十倉收	山崎泰雄	久留敬次	平野誠巳	角皆武雄	前川正次	梶崎重毅
			五月十二日任	五月一日現官二進級				五月一日現官二進級		五月四日退任					

0594

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
	通信科附、第四分隊士、通信士、掌通信長職務執行	主計長附兼第六分隊士	第二分隊士	第二分隊士兼衛兵副司令	第三分隊士	第三分隊士兼甲板士官	第九分隊士	第一分隊士	暗號士、第四分隊士、掌機雷長職務執行	士第一、八、一〇分隊士、内務	副長附、甲板士官、第四分隊士、掌航海長職務執行	第九分隊士		第五分隊士	
同	兵曹長	見三番尉	同	同	同	少尉候補生	同	同	同	同	同	少尉	技術少尉	同	軍醫少尉
長友一男	元山茂	黒河正雄	長野正剛	二關六郎	山本泰男	大田勝	鳥尾邦彦	佐藤竹吉	石丸豊	利根益夫	羽田野光夫	辻格次	山田勝彌	山田椋	田邊公彬
着五月十二日任							同	同	同	同	同	着五月一日現	着二月二日任		

0595

旅順特報 20-5

備員	考數	種水兵科飛行科整備科機關科工作科看護科主計科計	領審附(承命)	同	同	同	同	附				同	同
			土城子方位測定所指揮官	同	同	第十六昭南丸飛組、第十一分隊士	同	主曹長	同	同	同	同	同
第九〇一航空隊ヨリ水兵科一〇名、飛行科一〇名、整備科三八名、機關科四名、作科五名、看護科一名、主計科四名、海警備府ヨリ水兵科一七名、當隊へ派遣中													
			同	同	同	兵曹長	同	立石武八郎	迎田謙藏	大澤廣行	佐七	三宅伊太郎	川田善次
			富永重信	佐藤定基	牧三郎	末繼福三	高比良海次郎	同	同	同	五月一日現	同	同
								官ニ進級	同	同	五月一日現		同
													右

0596

秘

旅順要港部機密第一一三九號

昭和十六年七月二十九日

旅順要港部副官

命令訂正

機密旅順要港部命令第四一號中機密旅順要港部命令第三九號ニ依ルヲ機密
旅順要港部命令第四六號ニ依ルニ、全別表呼出符號ノ項「〇オ」ヲ「オ」
ニ「一ソ」ヲ「一ウ」ニ夫々訂正セラル

51

(終)

0597

秘

旅順要港部機密第一一三九號

昭和十六年七月二十九日

旅順要港部副官

命令訂正

機密旅順要港部命令第四一號中機密旅順要港部命令第三九號ニ依ルヲ機密
旅順要港部命令第四六號ニ依ルニ、全別表呼出符號ノ項「〇オ」ヲ「オ」
*「一ソ」ヲ「ソ」ニ夫々訂正セラル

(終)

0598

(内) 部下總員數 (五月末現在)

計	土城 湖定所	旅順 第一 空	根 第十六 丸	旅 本隊	區 別		計 記
					士 官 特 准 下 士 官	兵	
三九		一一	一	二五	高等 文官 特選 文官 特選	同上 判任 同上 層	二八
二七	一	二	四	二〇	同上	同上	二二
二〇六	四	二六	二五	一五五	同上	同上	二二
六一五	一一	四六	四九	五〇八	同上	同上	二二
六				六	同上	同上	二二
二				二	同上	同上	二二
四				四	同上	同上	二二
三二				三二	同上	同上	二二
三三			一	三三	同上	同上	二二
(二二)				(二二)	同上	同上	二二
九六五	一七	八三	七八	二八	同上	同上	二二
			五月 十日 所屬 日				

命令送報等

發 日 時	元 宛 (通報)	日 時	令 達 報 告 等
二〇日	大 臣 受 報	二〇日一七三〇	機密第一〇〇〇三三番電 十日附汽船第十六昭南丸ヲ特持トシ佐邊所管旅順方面特選 根據地隊所屬ト定メタルトコロ之ヲ解ク
二四日	旅 根 司 令 官	二四日	機密第一四二二〇〇番電 信電令作第二五號 一 大星丸報ニ依レバ〇九〇〇三七番〇三分、一二二番四五 分ニテ留保サレ波害ナシ
旅 根 司 令 官	旅 根 部 隊		

0599

一九日	一九日	<p>九五一空旅 順派遣隊</p> <p>三青根部隊ハ敵潜水艇攻撃中 三航空部隊ハ水偵二機ヲ以テ準備出來次第發進索敵攻撃スベシ</p> <p>四爾餘ノ各部ハ現配備ノ態警戒ヲ嚴ニスベシ</p> <p>機密第一九一五五〇番電</p> <p>信電令作第二六號</p> <p>一四一五〇三八度〇八分五一二四度三九分ニ敵潛アリ</p> <p>ニ航空部隊ハ水偵二機ヲ以テ準備出來次第發進索敵攻撃スベシ</p>
二二日	二二日	<p>機密第二五一七三九番電</p> <p>信電令作第二七號</p> <p>一二十四日〇六〇〇海洋島東方三五哩附近一〇〇〇南東八〇度附近ニ於テ小型船隻ノ砲撃ヲ受ケタル報アリ</p> <p>ニ航空部隊ハ水偵ヲ以テ準備出來次第發進索敵攻撃スベシ</p> <p>四爾餘ノ各部ハ警戒ヲ嚴ニスベシ</p>
二六日	二六日	<p>機密第二六〇八二〇番電</p> <p>信電令作第二八號</p> <p>一二十六日〇七三〇潭子島附近敵潛アリ</p> <p>ニ航空部隊ハ水偵全機ヲ以テ直ニ發進索敵攻撃スベシ</p> <p>三海龍、海鳳、一曳ハ至急出港敵潛掃蕩ニ任スベシ</p> <p>四爾餘ノ各部ハ警戒ヲ嚴ニスベシ</p>
旅根司令官旅根部隊	旅根司令官旅根部隊	旅根司令官旅根部隊

0600

三日	出	三日	三日	三日	三日	三日	三日	三日	三日
曇	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
南	東	北	南	南	南	南	南	南	南
二	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	七	六	六	六	六	六	六	六
三	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三

根 據 地 隊

根 據 地 隊 上 海 救 護 隊 救 護 隊

攻 擊

一號曳船〇八三〇 出動	一號曳船〇八三〇 出動	一號曳船〇八三〇 出動	一號曳船〇八三〇 出動	一號曳船〇八三〇 出動	一號曳船〇八三〇 出動	一號曳船〇八三〇 出動	一號曳船〇八三〇 出動
一八三三 諸港	一八三三 諸港	一八三三 諸港	一八三三 諸港	一八三三 諸港	一八三三 諸港	一八三三 諸港	一八三三 諸港
一六四三 諸港	一六四三 諸港	一六四三 諸港	一六四三 諸港	一六四三 諸港	一六四三 諸港	一六四三 諸港	一六四三 諸港
戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業
初任下士官特別教育	初任下士官特別教育	初任下士官特別教育	初任下士官特別教育	初任下士官特別教育	初任下士官特別教育	初任下士官特別教育	初任下士官特別教育
大詔奉	大詔奉	大詔奉	大詔奉	大詔奉	大詔奉	大詔奉	大詔奉
分隊點檢	分隊點檢	分隊點檢	分隊點檢	分隊點檢	分隊點檢	分隊點檢	分隊點檢
戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業
陸軍教練	陸軍教練	陸軍教練	陸軍教練	陸軍教練	陸軍教練	陸軍教練	陸軍教練
爆彈格闘	爆彈格闘	爆彈格闘	爆彈格闘	爆彈格闘	爆彈格闘	爆彈格闘	爆彈格闘
戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業
戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業	戰備作業
武技休技	武技休技	武技休技	武技休技	武技休技	武技休技	武技休技	武技休技
宿舎春	宿舎春	宿舎春	宿舎春	宿舎春	宿舎春	宿舎春	宿舎春
除	除	除	除	除	除	除	除

0602

自昭和二十年五月 一日 旅順方面特別根據地除豫備學生教育部職時日誌
至昭和二十年五月三十一日

一 概況

(1) 教育作業

(一) 全職員ノ熱意アル指導ト學生、生徒ノ自覺ト相俟テ著々ト教育ノ成果ヲ察ゲツツアリ

自五月十五日

(二) 至五月十九日 五日間土城子附近ニテ野外演習實施シ相當ノ成果ヲ收メ等タリ

(2) 設備

(一) 旅棧機密第一四號ノ七ニ依ル次期設備計畫ニ於ケル防火用井戸ハ殆ド完成ノ域ニ達シアリ

(二) 後庭ノ横穴式地下居住施設工事ハ一部通設部ノ協力ニ依リ著々ト進捗中

二 人員ノ現狀

(1) 職員官氏名

職	主	務	官	氏	名	記	
附	教育主任兼副長、水雷長、通信長	大	佐	杉	野	修一	三月二九日 退職赴任
向	教育主任兼第一、二分隊監事、副 長、航海長、水雷長、通信長、副 執行、酒保委員長	大	尉	田	中	健一	三月二七日 前教育主 任退職命
附	第四分隊監事兼教官、内務長職 執行	向		恒	見	辰巳	
附	軍醫長兼醫務執行兼教官、酒保委員	重	大尉	儀	典	理	

0607

同	附兼教官	主計長、第十三分隊長職務執行兼 教官、酒保委員、功績主任	主計大尉	國宗正義
同	附兼教官	第五分隊長職務執行、通海長職務 執行	大尉	田村俊三
附兼教官	第十二分隊長職務執行兼教官	重醫大尉	林正一	
附兼教官	第十一分隊長、職務副官兼教官 酒保委員	大尉	武田登藏	
同	第六分隊長職務兼教官	中尉	生駒肇雄	
同	第三分隊長職務兼教官、新兵司令	中尉	岡島文夫	
同	第四分隊長職務兼教官	同	町田榮作	
同	第一分隊長職務兼教官	同	岡村清一	
同	第二分隊長職務兼教官	同	武末武樹	
同	第五分隊長職務兼教官	同	近藤泉	
附	第十二分隊長兼教官	重醫中尉	伊東喜治	
同	第十二分隊長兼教官、車長附	齒科中尉	坂口幸至	
附兼教官	第三分隊長職務兼教官	中尉	上田泰弘	
同	第一分隊長職務兼教官	同	井上富士夫	
附	第十一分隊長、職務副官、掌航海 長警備部長職務執行	同	橋本禮武	
附兼教官	第四分隊長職務兼教官	少尉	長谷川隆男	

0608

（下部下總員數（五月末日現在））

計	二二二	九	一九〇	二二七	六一	八八	五	四	四一	六三七
預備學生	二二二	九	一九〇	二二七	六一	八八	五	四	四一	六三七
士官										
准豫備學生										
豫備生徒										
下士官										
兵										
憲兵										
員備										
人其ノ他各										
計										

今運報告

特記事項ナシ

醫務衛生

第一省陸

第二

一生徒 山中 病（瘧疾） 五月三十日

正午ニ於ケル天候晴一九日曇二二日雨〇日ニシテ比較的快晴ニシテ氣象ノ衛生的影響ハ良好ト認め

一ヶ月ノ氣象左ノ通

氣 溫（攝氏）		濕 度（%）		氣 壓（托）	
最 高	最 低	均 最	最 高	最 低	均 最
二四・五	九・七	一六・四	九六	二二	三八・五
二七・七	一六・四	二二	五八・五	七七・七	一〇・七
二七・七	一四・四	二〇・五	五八・五	七七・七	一〇・七
二七・七	一四・四	二〇・五	五八・五	七七・七	一〇・七
二七・七	一四・四	二〇・五	五八・五	七七・七	一〇・七

第三回兵省略

第六 本月中受診患者ノ延數二、七七八名一日平均八九、六一名ニシテ前月ニ比シ三七、八八名ノ増加ヲ見タルハ前期學生生徒修延者ノ受診患者増加ニ依ルモノニシテ今期學生生徒ノ衛

0610

何家考
特記事項ナシ

12

0612

三二	三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日	
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	日	
				記念式(〇八一五)				陸軍教練		下士官、班長教育			防空訓練第一法(〇九三〇)				銃器點檢		補修教育			陸軍教練	大詔奉讀、分隊點檢	司令官大方面 神社參拜各部訪問		各部巡視				司令官旅順方面神社參拜 各部訪問	教練、訓練、演習、檢閲等	
													城備施設 打合會 隊内會報 (一〇〇〇)																		演習 第十六 昭南丸	
																																記
					初任下士官等別教育終了																											下士官、兵任用進級 第四回内火術(自動車班)講習 修業式
				海軍記念日 獻納飛行機命名式(於旅順)																												初任下士官特別教育開始 大詔奉讀日
																																司令官訓示
																																第十六昭南丸所屬ヲ解カル
																																宿舎春季大掃除
																																宿舎兵士民兵基礎教育終了 志願兵集合地身體検査
																																月例身體検査
																																防空日
																																獻納飛行機命名式(於金州)

昭和二十年五月旅順方面... 昭南丸

